

独立行政法人中小企業基盤整備機構平成23年度第1回契約監視委員会

【議事要旨】

平成24年2月
独立行政法人中小企業基盤整備機構

1. 日 時 平成23年12月21日（水）9：40～11：40
2. 場 所 独立行政法人中小企業基盤整備機構 第一役員会議室
3. 出席者 （委員）井上委員長、吉野委員、渡邊委員、大石委員、宇田川委員
（機構）櫻井理事、村上理事、他

4. 議 事

○議事に先立ち、村上理事から開会挨拶が行われた。

(1) 22年度及び23年度上期(4月～8月)契約の概況について

- ・事務局から、公共工事の状況及び随意契約等見直し計画に基づく改善状況を含め、22年度及び23年度の契約の概況について説明がなされた。

主な意見・質問	回 答
・今回の契約のようなやり方は神戸の震災の時など過去に実施したやり方を踏襲しているのか。それとも別に今回特別に行なったのか。	・神戸の時は今回のような仮設事業はやっていない。試行錯誤しながらより良い形でやることとしている。

(2) 個別案件の点検・審議について

- ・22年度及び23年度上期(4月～8月)の契約案件において一者応札・応募となった契約のうち高額であった契約案件(4件)を対象とするとともに、総務省行政管理局から「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」により依頼のあった前回調達において一者応札・応募となった契約案件で再調達で再び一者応札・応募となった契約案件(8件)を事後点検するよう要請があったものについて審議。

※案件毎の審議概要は、(別紙)を参照。

(3) 次回日程について

- ・事務局から次回委員会の日程等について説明し、了承された。

—以上—

(別紙)

○22年度及び23年度上期(4月～8月)の契約案件で一者応札・応募となった契約のうち高額であった契約案件

【共済加入者等関係管理システムに係るハードウェア・OS等納入業務】	
主な意見・質問	回答
・CRMに係るコンサルティングの実績は公的機関に限定せず民間企業においての実績も評価するなど改善をしたが、一者応札になった原因がこの参加条件にあるのかそれとも別にあるのか、その分析はいかに。	・設計開発とハード等導入は切り離して入札にかけており、本件はハード等の導入であるが、設計開発を行なった業者は、ある程度のソフトやハードを想定して開発にあっている。ハード等の導入の入札では、これらの仕様等を他の業者がどのように判断するかである。

【大学校市場化テストに係る契約3件】	
主な意見・質問	回答
・研修の質の維持等を図るため一定の要件は必要である。一方、他の大学校の同様案件では複数者の応札があったので、1者応札にならないようにするため、要因の分析をしておいた方が良い。	・資格要件は必要最小限のものだけであると理解しており、資格要件よりも大学校の研修事業を引き継げるか、というところが懸念される。1者応札となった要因を分析し、今後の調達に向けて検討していきたい。

○再調達で再び一者応札・応募となった契約案件

【支部経理処理等業務】	
主な意見・質問	回答
・1者応札・応募にならない方法がまだあるのかももう少し追求してもらい、そのアイデアがもうないのか、まだ可能性があるのか、今まで要求していた部分を削って外に出しやすい形にするなど、それが機構のニーズを満たすのかバランスの問題だと思うが、いろいろと検討していただきたい。	・支部ごとに行なう方法や、請負ではなく派遣職員にやってもらう方法もあるが、バラツキであるとか支部の業務負担の軽減化等を踏まえて、他の法人や民間企業の状況を参考としながら検討していきたい。

【セイコーエプソン(株)製トナーカートリッジの購入】	
主な意見・質問	回 答
・競争参加資格を取得していない者が参加する場合を考え、余裕のある競争参加資格申請手続き期間を検討していただきたい。	・次回、同様の調達があった場合、可能な限り競争参加資格申請手続き期間に余裕をもったスケジュールにする。

【九州支部インキュベーション施設管理等支援業務】	
主な意見・質問	回 答
・特別な能力や資格は必要ではないのに、辞退理由に経験がないとあるので、経験が必要と思わせるものがあったのかもしれない。十分に情報が伝わっていない部分があったと思われるので検討されたい。	・今回は、相手に十分に理解してもらうように業務内容を説明していきたい。

【大学校市場化テスト導入前契約5件】	
主な意見・質問	回 答
・特段の意見等はなかった。	—